

平成30年度 決算報告書

国立大学法人北見工業大学

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,314	2,327	13	(注1)
施設整備費補助金	110	110	0	
補助金等収入	7	37	30	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	15	15	0	
自己収入	1,203	1,199	△4	
授業料、入学料及び検定料収入	1,115	1,111	△4	(注3)
雑収入	88	88	0	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	141	210	69	(注4)
引当金取崩	0	0	0	
目的積立金取崩	0	8	8	(注5)
計	3,790	3,906	116	
支出				
業務費	3,517	3,358	△159	
教育研究経費	3,517	3,358	△159	(注6)
施設整備費	125	125	0	
補助金等	7	37	30	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	141	201	60	(注8)
計	3,790	3,721	△69	
収入－支出	0	185	185	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特殊要因経費が交付されたことにより、予算額に比して決算額が13百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得により、予算額に比して決算額が30百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者の減少により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっています。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が69百万円多額となっています。
- (注5) 目的積立金取崩については、目的積立金による事業実施により、予算額に比して決算額が8百万円増額となっています。

- (注6) 教育研究経費については、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が159百万円少額となっています。
- (注7) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が30百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が60百万円多額となっています。